



夏の平和イベント

8/6
～8/10

①	広島・原爆被爆体験者の方のお話&朗読	8月6日(木)午後2時～4時/49人/対象:どなたでも ☆町田市原爆被害者の会会員による体験談、かわせみ座による朗読	
②	懐かしの16mmフィルムで観る平和映画上映会	8月8日(土)(1)午前10時～12時、(2)午後1時30分～3時30分/各回40人/対象:(1)幼児～小学校低学年向け、(2)小学校高学年以上向け。 ☆平和に関するアニメを16mmフィルムで上映します。(1)「せかいいちつくしいぼくの村」「さようならカバくん」など。(2)「火垂るの墓」	
③	プロ棋士から学ぼう! はじめての親子将棋講座	8月8日(土)午後2時～4時、8月9日(日)午前10時～12時・午後2時～4時/各回10組/対象:将棋初心者の小・中学生と、その親 ☆プロ棋士の勝又清和七段による初心者向けの将棋講座と、親子での対局コーナーを用意しています。 ※子どもと親(同居の保護者)との組でお申込みください。	
④	長崎・原爆被爆体験者の方のお話&朗読	8月9日(日)午後2時～4時/49人/対象:どなたでも/町田市原爆被害者の会会員による体験談、「町田語り手の会」によるおはなし会	
⑤	講演会 「特攻隊はなぜつくられたのか」	8月10日(月・祝)/午後1時～2時30分/49人/対象:どなたでも/ ※お時間がありましたら、⑥とあわせてご参加ください。 ☆1944(昭和19)年10月に日本軍は航空特攻作戦(爆弾を積んだ飛行機による、連合軍艦船への体当たり)をはじめます。特攻隊はなぜつくられ、多くの若者が亡くなっていくことになったのでしょうか。講演ではその背景と経緯を説明し、あわせて映画『筑波海軍航空隊』についての解説を行います。	
⑥	ドキュメンタリー映画 「筑波海軍航空隊」 上映会	8月10日(月・祝)/午前10時～12時、午後3時～5時/各回49人/ 対象:どなたでも/※お時間がありましたら、⑤とあわせてご参加ください。 ☆筑波海軍航空隊に所属していた元特攻隊員たちが、戦争末期の状況や若くして死を覚悟していた心境などを語ります。当時を知る方々の貴重な証言を集めたドキュメンタリー映画です。	
申込	全てのイベントで、事前のお申し込みが必要です。(申込み順) 7月17日(金)午前9時から生涯学習センターにて電話受付を開始します。		

常設コーナー

戦時資料展示と被爆証言ビデオの上映(視聴覚室)

戦争中使っていた道具や写真が展示してあります。当時の様子や人々の思いを感じてください。また会場では被爆証言ビデオを上映しておりますので、あわせてご覧ください。

一枚のハガキ・原爆の学習パネルの展示

市民の方が戦時中のことを綴ったハガキ、原爆について写真や図で分かりやすく説明したパネルの展示です。

昔遊びコーナー(6階視聴覚室)

当時の遊びであった、けん玉やお手玉に挑戦しよう!

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、各イベントを変更・中止する場合があります。

予めご了承ください。

会場：町田市生涯学習センター お問合せ：TEL 042-728-0071 FAX 042-728-0073